



VMware NSX-T Data Center 2.5.3 リリース ノート

VMware NSX-T Data Center 2.5.3 | 2021 年 2 月 11 日 | ビルド 17558879

本リリース ノートの追加情報およびアップデート情報を定期的に確認してください。

リリース ノートの概要

このリリース ノートには、次のトピックが含まれています。

- [新機能](#)
- [互換性とシステム要件](#)
- [使用可能な言語](#)
- [API および CLI リソース](#)
- [改訂履歴](#)
- [解決した問題](#)
- [既知の問題](#)

新機能

機能と機能拡張

このリリースの NSX-T Data Center はメンテナンス リリースであり、メジャー機能やマイナー機能の追加、機能拡張はありません。

互換性とシステム要件

互換性とシステム要件の詳細については、『[NSX-T Data Center インストール ガイド](#)』を参照してください。

API および CLI リソース

NSX-T Data Center の API または CLI を自動化に使用する場合には、code.vmware.com を参照してください。

API ドキュメントは、[API Reference (API リファレンス)] タブから利用できます。CLI ドキュメントは、ドキュメント タブから利用できます。

NSX Intelligence

[NSX Intelligence のドキュメント](#)で、NSX Intelligence の既知の問題、解決した問題、インストール、構成、更新、使い方、管理方法を説明する詳細なドキュメントが個別に利用できるようになりました。

使用可能な言語

NSX-T Data Center は英語、ドイツ語、フランス語、日本語、簡体字中国語、韓国語、繁体字中国語、スペイン語でご利用いただけます。NSX-T Data Center のローカライズではブラウザの言語設定が使用されるため、設定が目的の言語と一致することを確認してください。

ドキュメントの改訂履歴

2021 年 2 月 11 日。初版。

2021 年 3 月 15 日。第 2 版。既知の問題 2730634 について記載しました。

解決した問題

- 解決した問題 2572052：スケジュール設定されたバックアップが生成されないことがある
スケジュール設定されたバックアップが生成されない場合があります。
- 解決した問題 2589694/2682951：仮想マシンのフェイルオーバーが発生すると、数秒間 IPv6 トラフィックが失われることがある
仮想マシンのフェイルオーバーが発生すると、数秒間 IPv6 トラフィックが失われることがあります。
ワークロード仮想マシンの IPv6 アドレスが別のワークロード仮想マシンに移植されていると、この問題が発生します。この場合、別の L2 セグメントの異なるワークロード仮想マシンと接続しています。隔離された 2 つの L2 セグメントは NSX Edge によって接続されます。
問題を確認するには、2 台のワークロード仮想マシンが 2 つの異なる ESXi トランスポート ノードに存在する必要があります。
- 解決した問題 2577028：ホストの準備に失敗することがある
構成ハッシュの不一致によって検出ループが発生し、ホストの準備が失敗することがあります。
- 解決した問題 2519300：明確なエラーが発生せずに NSX Manager アップグレードが失敗する
Upgrade Coordinator が次のメッセージを返すと、NSX Manager のアップグレードが失敗する場合があります。「この画面は、Upgrade Coordinator が実行されている NSX Manager でのみ使用可能です。」また、明確なエラーが発生せずに NSX Manager のアップグレードが失敗することもあります。
- 解決した問題 2555333：ホストの準備中に nsxuser の作成に失敗する
NSX VIB を管理するために、ホスト準備のライフサイクル（インストール/アンインストール/アップグレード）で、vCenter Server が管理する ESXi ホスト内に nsxuser が作成されます。ESXi のパスワード要件のため、このユーザーの作成が断続的に失敗します。
- 解決した問題 2557166：Kubernetes ポッドに適用すると、context-profiles（レイヤー 7）を使用する分散ファイアウォール ルールが期待どおりに機能しない
Kubernetes ポッドで L7 ルールを設定すると、L7 ルールに一致するトラフィックがデフォルト ルールで処理されます。
- 解決した問題 2486119：物理 NIC を NVDS から VDS アップリンクに戻すと、元の VDS と異なるマッピングが使用される
物理 NIC のインストールとアンインストールのマッピングを含むトランスポート ノード プロファイルを使用してトランスポート ノードを作成すると、物理 NIC が VDS から NVDS に移行されます。後でトランスポート ノードから NSX-T Data Center を削除すると、物理 NIC は VDS に戻りますが、物理 NIC からアップリンクへのマッピングが VDS の元のマッピングと異なることがあります。
- 解決した問題 2569691：外部ネットワークと論理スイッチ/セグメント間の ping が機能しないことがある
次のような設定かどうか確認してください。

- 1) x.x.x.x ネットワークとのアップリンクを作成。
- 2) ネクストホップのデフォルト ルート： x.x.x.y
- 3) アップリンクに接続された IP アドレスを次のアドレスに更新： x.x.x.y

この構成には誤りがあります。このため、外部ネットワークから論理スイッチまたはセグメントへの ping が失敗します。

- 解決した問題 2607651：名前（姓）属性が設定されていないと、NSX Manager で vIDM ユーザーが表示されない
Active Directory で、姓名、E メール ID の属性を設定せずに vIDM ユーザーを作成すると、このユーザーは NSX Manager に反映されません。
- 解決した問題 2586606/2689250：非常に多くの仮想サーバで送信元 IP のパーシステンスが設定されていると、ロード バランサが機能しない
ロード バランサ上の多数の仮想サーバで送信元 IP のパーシステンスが構成されていると、大量のメモリが消費され、NSX Edge でメモリ不足が発生する場合があります。仮想サーバをさらに追加すると、この問題が再発する可能性があります。詳細については、VMware ナレッジベースの記事 [KB80450](#) を参照してください。
- 解決した問題 2621322/2682959：HTTP コンテンツが複数の TCP セグメントに分散していると、HTTP の健全性チェックが機能しない
ロード バランサが HTTP コンテンツからバックエンド サーバの状態を確認できません。
- 解決した問題 2491206/2682761：HTTP パケットにチャンク エンコードがあると、ロード バランサの健全性チェックで本文コンテンツの照合が正しく機能しない
バックエンド サーバから送信された HTTP パケットには、健全性チェック用に CHUNK ヘッダーがあります。プール メンバーの状態が「稼動中」になりません。バックエンド サーバは停止していません。使用可能です。
- 解決した問題 2683241：Alarms API で、解決済みのアラーム条件が表示されたままになる
このような誤ったアラームが表示されるため、問題がないことを確認できるまでユーザーが混乱します。
- 解決した問題 2275388：ルートを拒否するフィルタが追加される前に、ループバック インターフェイス/接続済みインターフェイスのルートが再配分されることがある
不要なルートが更新されると、数秒間、最適化されていないルーティングでトラフィックが配信されることがあります。
- 解決した問題 2275708/2682727：プライベート キーにパスフレーズが設定されていると、証明書と一緒にプライベート キーをインポートできない
次のエラーが原因で、プライベート キーを使用して新しい証明書をインポートできません。
「証明書の無効な PEM データを受け取りました。(エラー コード:2002)」
- 解決した問題 2328126：ベアメタルの問題：NSX アップリンク プロファイルで Linux OS のボンディング インターフェイスを使用するとエラーが返される
Linux OS でボンディング インターフェイスを作成し、このインターフェイスを NSX アップリンク プロファイルで使用すると、「トランスポート ノードの作成に失敗する可能性があります」というエラーメッセージが表示されます。VMware が Linux OS のボンディングをサポートしていないため、この問題が発生します。VMware では、ベアメタル サーバのトランスポート ノードの Open vSwitch (OVS) ボンディングをサポートしています。
- 解決した問題 2390624：非アフィニティ ルールにより、ホストがメンテナンス モードのときにサービス仮想マシンの vMotion ができない

2 台のホストから設定されるクラスタにサービス仮想マシンが展開されている場合、HA ペアに非アフィニティ ルールが設定されていると、メンテナンス モードのタスクの実行中に仮想マシンを他のホストに vMotion できません。これにより、ホストでメンテナンス モードへの切り替えが自動的に行われな可能性がります。

- 解決した問題 2389993：詳細設定の UI または API で再配分ルールを変更した後、ルート マップが削除される
再配分ルールで詳細設定の UI/API を使用してルート マップが追加されている場合、簡易（ポリシー）UI/API から同じ再配分ルールを変更すると、そのルート マップが削除されます。
- 解決した問題 2400379：[コンテキスト プロファイル] 画面に、サポートされていない APP_ID エラー メッセージが表示される
[コンテキスト プロファイル] 画面に、次のエラーメッセージが表示されます。「このコンテキスト プロファイルは、サポートされていない APP_ID - [<APP_ID>] を使用しています。どのルールでも使用されていないことを確認してから、このコンテキスト プロファイルを手動で削除してください。」この問題は、データパスで機能しなくなった 6 つの非推奨 APP_ID（AD_BKUP、SKIP、AD_NSP、SAP、SUNRPC、SVN）がアップグレード後に存在するために発生します。
- 解決した問題 2448006/2682748：関連するルール マッピングが存在すると、ファイアウォール セクションのクエリに失敗する
GetSectionWithRules API 呼び出しで、関連するルール マッピングが存在すると、ファイアウォール セクションのクエリに失敗します。UI は、*GetSection* と *GetRules* API 呼び出しに依存するため、影響を受けることはありません。
- 解決した問題 2475963：容量不足のため、NSX-T VIB のインストールに失敗する
ESXi ホストの bootbank に十分な容量がないため、NSX-T VIB のインストールに失敗し、*BootBankInstaller.pyc: ERROR* が返されます。サードパーティ ベンダーから提供される ESXi イメージに、未使用でサイズが比較的大きい VIB が含まれていることがあります。その場合、VIB のインストール/アップグレード時に *bootbank/alt-bootbank* の容量が不足することがあります。
- 解決した問題 2590444/2682952：ESXi ホストが vCenter Server から 30 分以上切断されていると、仮想マシンのタグが削除される
ESXi ホストが vCenter Server から 30 分以上切断されていると、仮想マシンのタグが削除され、仮想マシンのタグに基づく DFW ルールが動作しなくなります。
- 解決した問題 2484006：保護された仮想マシンのネットワーク接続が失われる
セカンダリ サイトのプレースホルダ仮想マシンがパワーオン状態になっている場合、NSX-T Data Center 環境にある SRM で保護された仮想マシンは、別の論理ネットワーク上に設定されていても、ネットワーク接続を失います。この問題は、保護された仮想マシンとプレースホルダ仮想マシンの両方に同じ VIF UUID が適用されるために発生します。
- 解決した問題 2549175：ポリシーの検索でエラーが発生し、次のメッセージが表示される。
「Unable to resolve with 'start search resync policy'.」
NSX Manager ノードに新しい IP アドレスが指定されている場合、検索が DNS PTR レコードと同期されていないため、ポリシーの検索が失敗します。
- 解決した問題 2658577：[システム概要] 画面を読み込めない
[システム概要] 画面の読み込み時に、次のエラーが表示され、環境を監視できません。
「レポート「{{reportName}}」の取得に失敗しました - システムの詳細を取得できません。管理者に連絡してください。[]。」
- 解決した問題 2685267：Windows SFTP サーバを使用している場合、システムがバックアップ ファイルを SFTP サーバに転送しないことがある
バックアップ ファイルが SFTP サーバに転送されません。
- 解決した問題 2661955：NSX Manager でディスク容量が不足し、サービスに影響がある

ディスク容量が不足し、影響を受ける NSX Manager ノードの `/var/log/proton/activity-stats.log` に次のメッセージが記録されることがあります。

```
Trying to start running task again.
```

- **解決した問題 2679368** : ENS の場合、TeamPolicyUpDelay ランタイム オプションの値が高いと、アップグレードに失敗する

TeamPolicyUpDelay に高い値が設定されている場合、次のエラーが表示され、アップグレードが失敗することがあります。

```
Failed to unload nsxt-vswitch module.
```

- **解決した問題 2605659/2682956** : LB L7 仮想サーバによって不正なポートにパケットが送信される

次の条件下では、パケットが正しいポートのプール メンバーに転送されません。

- サーバ プールの NSGroup が静的に構成されていない。
- 転送フェーズでのルール アクションが「プールの選択」になっている。
- 仮想サーバにデフォルト プールがない。

一致しない最初のパケットの後に、一致したパケットがポート 80 のバックエンド サーバに転送されます

- **解決した問題 2682957** : 名前 (姓) 属性が設定されていないと、NSX-T Manager で vIDM ユーザーが表示されない

Active Directory で、姓名、E メール ID の属性を設定せずに vIDM ユーザーを作成すると、このユーザーは NSX-T Manager に反映されません。

- **解決した問題 2682965** : DHCP および PXE サーバからのトラフィックがブロックされ、クライアントが停止する

セグメントの管理状態が無効で、詳細設定の UI で有効になっている場合、簡易 UI で作成されたセグメントに適用されたカスタム セグメント プロファイルはデフォルトのプロファイルに戻されます。

- **解決した問題 2682966** : NSX Manager UI からリストア操作を実行できない

バックアップ ファイルの FQDN とリストアに使用されるファイルの大文字小文字が一致しないため、[リストア] タブにバックアップ ファイルが表示されません。たとえば、バックアップの FQDN が小文字のときに、リストアするバックアップ ファイルの FQDN を大文字で指定すると、この問題が発生します。

- **解決した問題 2682970** : NSX-T Edge で NGINX プロセスがクラッシュすると、NTLM が機能しない
ntlm ctx は、次の要求で再利用される解放済みの接続を保持します。

- **解決した問題 2682974** : East-West サービス挿入に構成した NSX-T Data Center 環境で、トラフィックの遅延が発生することがある

Edge 仮想マシンは、サービス挿入の除外リストから除外されません。Edge 仮想マシンはシステム仮想マシンです。ネットワーク インターフェイスに、East-West サービス挿入 IO チェーン フィルタが接続されていない必要があります。

- **解決した問題 2682977** : 事前認証応答に Content-Security-Policy ヘッダーと HTTP Strict-Transport-Security ヘッダーがない

ユーザーが認証されるまでに Content-Security-Policy (CSP) ヘッダーと HTTP Strict-Transport-Security (HSTS) ヘッダーが見つからないと、Qualys スキャナはこの状況をセキュリティの問題として検出します。

- **解決した問題 2682983** : Edge を通過するトラフィックが中断し、その Edge ノードとの BGP ピアリングが停止することがある

ロード バランサ仮想サーバが 1000-2000 のような単一のポート範囲で構成されている場合、そのロード バランサが認識された Edge ノードでデータパス プロセスがクラッシュし、トラフィックが中断することがあります。

- **解決した問題 2683237** : バックアップを生成できない

バックアップの生成が繰り返し失敗します。

- 解決した問題 2683249 : CBM が `get cluster status` CLI コマンドに応答しない
`get cluster status` 呼び出しを処理できないと、タイムアウトが発生します。
- 解決した問題 2683256 : corfu クラスタが破損しているときに CBM を再起動すると、CBM とクラスタの無効化が応答しなくなる
corfu の問題で CBM が正しく初期化できない場合、クラスタの無効化操作が機能しません。
- 解決した問題 2685253 : NTLM トラフィックが存在すると、ロード バランサの nginx プロセスでコア ダンプが生成される
NTLM トラフィックが存在すると、ロード バランサの nginx プロセスでコア ダンプが生成されます。
- 解決した問題 2685261 : Unified Appliance の仮想マシン スナップショットを取得した後、クラスタで問題が発生する
Unified Appliance の仮想マシン スナップショットを取得した後、クラスタリングが不安定になり、全体的な機能が低下します。
- 解決した問題 2682750 : IDFW ルールで使用されている Active Directory グループにメンバーがない場合、ホストがクラッシュする
IDFW ルールで使用されている Active Directory グループにメンバーが存在しない場合、トラフィックがルールで評価されるときにホストがクラッシュします。
- 解決した問題 2682755 : 目的の物理 NIC とアップリンクのマッピングが失われる
物理 NIC を NVDS から VDS アップリンクに戻すと、元の VDS と異なるマッピングが使用されます。このため、目的のマッピングが失われる可能性があります。
- 解決した問題 2682768 : 論理スイッチを操作するとメモリが停止する
論理スイッチで作業中に NSX Manager ノードがクラッシュし、メモリ不足になります。
- 解決した問題 2682774 : NSX Manager が NSX Intelligence から切断されると、NSX-T Data Center サービスの一部が正常に機能しないことがある
NSX Intelligence サービスに依存する NSX-T Data Center が影響を受ける可能性があります。たとえば、新しいグループの作成中に問題が発生することがあります。
- 解決した問題 2682777 : NSX Manager での検索操作が失敗する
NSX Manager ノードの IP アドレスが更新されている場合、「Unable to resolve with 'start search resync policy」 というエラーが発生し、NSX Manager の検索が失敗します
- 解決した問題 2682780 : ESXi で NSX-T Data Center のインストール、アンインストール、またはアップグレードを行うときに、ホストの準備で必要になる `nsxuser` が作成されないことがある
NSX-T Data Center のインストール、アンインストール、またはアップグレードでホストの準備を行っていると、vCenter Server で管理される ESXi ホストで内部的に作成される `nsxuser` というデフォルト ユーザーが作成されないことがあります。
- 解決した問題 2682782 : Kubernetes ポッドに適用される場合、分散ファイアウォール ルールが適用されない
Kubernetes ポッドに適用すると、context-profiles (レイヤー 7) を使用する分散ファイアウォール ルールが期待どおりに機能しません。
- 解決した問題 2682793 : 自動化されたバックアップがしばらくすると停止する
スケジュール設定された定期的なバックアップが約 1 週間後に停止し、想定されるバックアップの作成が中断されます。
- 解決した問題 2682794 : 複数の NSX Edge NIC でバッファ オーバーフロー アラームを受信する一部の NSX Edge アプライアンスでバッファ オーバーフロー率が高くなります。

- 解決した問題 2682797：ホストの準備に失敗することがある
config ハッシュの不一致が原因で NSX-T Data Center のホスト準備に失敗し、検出ループが発生します。
- 解決した問題 2682801：NSX Controller ノードが NSX Manager ノードと別々に表示されることがある
NSX Controller ノードは、CLI コマンド `nsxcli -c get nodes` で個別のノードとして報告されます。これは想定外のことで、混乱を招く可能性があります。
- 解決した問題 2685284：証明書の置き換えを循環的に行くと、制御プレーンとホストの接続が切断される
ホストが制御プレーンとの接続を失い、再起動が必要になります。この条件は、certificate-1 を certificate-2 に置き換え、さらに certificate-2 を certificate-1 に置き換えると発生します。
- 解決した問題 2685285：自律 NSX Edge が新しい NSX Edge 仮想マシンにリストアされると、トラフィックが失われる
新しい自律 NSX Edge 仮想マシンをリストアすると、MAC アドレスが正しくないため、ネットワーク通信が機能しません。
- 解決した問題 2686618：NSX Manager のアップグレードの状態が「進行中」のままになる
NSX Manager のアップグレードが失敗し、状態が「進行中」のままになります。
- 解決した問題 2688014：エラーがない場合でも、「Logical router port configuration realization error」エラーが発生する
ローカルの Manager で正常に認識されているグローバル Tier-0 ゲートウェイの認識状態で、ローカルの Manager のエッジ トランスポート ノードが「Logical router port configuration realization error」エラーと表示されます。実際には正常に認識されているため、これは誤解を招く可能性があります。
- 解決した問題 2696694：ホストに十分な IP プール リソースがなく、データ NIC を使用していない場合、ホストの展開に失敗する
IP プール リソースが不十分で、データ NIC を使用していないホストを展開すると、展開が失敗します。
- 解決した問題 2696700：サービスの展開に失敗する
サービス セグメントとトランスポート ノード プロファイルに同じトランスポート ゾーンが設定されていない場合、サービスの展開に失敗します。
- 解決した問題 2696702：ホスト ベースとクラスタ ベースの展開で、ランタイム インスタンスのサービス仮想マシン ID の命名規則が一致していない
クラスタ ベースの展開とホストベースの展開で、サービス仮想マシンの ID が一致していないことがある。これは混乱を招く可能性があります。
- 解決した問題 2696703：複数の DNS サーバを使用している場合、DNS サーバのルックアップに失敗する
複数の DNS サーバを使用している場合、DNS サーバのルックアップはサポートされません。
- 解決した問題 2696711：サービス挿入トラフィックでフローが中断する
SPF ポートに必要なプロパティ（VXLAN ID など）がなく、サービス挿入トラフィックのフローが中断する場合があります。
- 解決した問題 2696908：IP プール内に空いている IP アドレスがない
サービス展開を削除しても、IP アドレスが解放されず、IP アドレス プールが枯渇します。
- 解決した問題 2698076：NSX Edge が停止する
NSX Edge が停止するため、NSX-T Data Center 環境も停止の影響を受けます。

- 解決した問題 2701760：インスタンス エンドポイントが削除されるまで、サービス セグメントを削除できない

サービス展開が削除された場合、インスタンス エンドポイントも削除されるはずですが、インスタンス エンドポイントがサービス展開と一緒に削除されません。このため、サービス展開のセグメントを削除できません。
- 解決した問題 2707380：ESXi ホストがクラッシュすることがある

ESXi フロー キャッシュが有効で、トラフィックに複数の宛先がある場合（マルチキャスト トラフィック など）、まれに競合条件が発生し、ESXi ホストがクラッシュすることがあります。
- 解決した問題 2682802：MTU の変更後、ベアメタル NSX Edge で一部の物理 NIC が停止したままになる

ベアメタル NSX Edge で、MTU の変更後に一部の NIC が停止したままになります。これにより、システムが再起動します。
- 解決した問題 2683242：NSX Syslog エントリでホスト名の形式が複数存在する

Syslog で同じ NSX Manager ノードが異なる形式の名前で表示されることがあります。ログをホスト名でフィルタリングする際に混乱が生じる可能性があります。
- 解決した問題 2683253：トランスポート ノードの状態情報がサポート バンドルにない場合がある

トランスポート ノードの数が多い場合、サポート バンドルにトランスポート ノードの状態情報が含まれていないことがあります。応答が 60 秒を超えると、トランスポート ノードの状態を取得する API (GET /api/v1/transport-nodes/state) がタイムアウトするため、この問題が発生します。
- 解決した問題 2683902：指定したスケジュールに従って定期的なバックアップが実行されない

環境に定期的なバックアップを設定すると、バックアップの開始がスケジュールで指定した日から 24 時間遅れることがあります。
- 解決した問題 2687985：インプレース アップグレードが失敗する

インプレース アップグレードが失敗した場合、vMotion を使用して仮想マシンを移行し、メンテナンスモードのアップグレードを実行する必要があります。
- 解決した問題 2688012/2689021：大規模な環境では、UI/API によるサポート バンドルの収集に失敗し、タイムアウト エラーが発生することがある

大規模な環境で、API を使用してサポート バンドルを収集すると、事前に定義された 1 時間の制限時間を超えることがあります。
- 解決した問題 2688015：Tier-0-SR が NSX Edge ノードから削除されると、Tier-0 の認識状態が「進行中」と表示される

NSX Edge ノードから Tier-0 SR が削除されると、Tier-0 の認識状態で、その NSX Edge ノードが「進行中」として表示される場合があります。
- 解決した問題 2688973：appliance-info.xml ファイルで、IP アドレスが誤って FQDN として含まれていることがある

FQDN が構成されていない場合でも、/etc/vmware/nsx/appliance-info.xml の <fqdn>タグに IP アドレスが含まれていることがあります。
- 解決した問題 2690458：除外リストでメンバーの追加または削除を実行できない

NSX Manager で、除外リストに複数のエンティティが間違って作成されると、追加操作と削除操作を実行できません。
- 解決した問題 2597714：グループを使用しているときに、ポリシー API でプール メンバーの AdminStatus プロパティを変更できない

ポリシー API を使用して、プール メンバー グループの設定でプール メンバーの AdminStatus プロパティを適切に設定できません。

- 解決した問題 2702999/2703062：NAT ルールの問題が原因で NSX Manager サービスが誤って停止し、NSX Manager がクラッシュすることがある
NAT ルールにプレフィックスの小さい CIDR (10.0.0.0/8 など) が含まれている場合、サービス IP アドレス構成がアップリンクまたは CSP ポートのサブネットと完全に重複していると、NSX Manager サービスが停止します。
- 解決した問題 2704737：バージョン 2.5.0 の NSX-T Data Center を含む OVS が最新の Ubuntu カーネルでコンパイルされない
Ubuntu カーネル バージョン 4.15.0-76-generic 以降に NSX-T Data Center をインストールできません。
- 解決した問題 2705694：NSX Manager ノードがアクセス不能になることがある
NSX CLI によるメモリ使用量が多く、NSX Manager ノードが停止することがあります。
- 解決した問題 2706955：ESXi ホストがクラッシュすることがある
複数の宛先があるレプリケーションでフロー キャッシュが有効になっている場合、まれに競合条件が発生し、ESXi ホストがクラッシュすることがあります。
- 解決した問題 2682785：ロード バランサの nginx サービスがクラッシュし、VIP が応答不能になる
nginx サービスが失敗して VIP が応答不能になり、一部のトランザクションが失敗することがあります。
- 解決した問題 2687823：Opsagent を再起動するとエラーが発生する
Opsagent をアップグレードまたは再起動してから削除し、トランスポート ノードをトランスポート ゾーンに再度追加すると、Hyperbus が不正な状態になります。
- 解決した問題 2696433：PAN ウォッチャーが通知を受信できない
PAN を使用しているときに、正常に機能していないウォッチャーがあると、ウォッチャーが修復され、正常に動作するようになっても通知されません。

既知の問題

既知の問題には次の項目が含まれます。

- [一般的な既知の問題](#)
- [インストールに関する既知の問題](#)
- [アップグレードに関する既知の問題](#)

一般的な既知の問題

- 問題 2320529：新しく追加されたデータストアにサードパーティの仮想マシンを追加した後に「サービス展開用のストレージにアクセスできません」というエラーが発生する
クラスタ内のすべてのホストからストレージにアクセスできる場合でも、新しく追加されたデータストアにサードパーティの仮想マシンを追加した後に「サービス展開用のストレージにアクセスできません」というエラーが発生します。このエラー状態は最大 30 分間続きます。

30 分後に再試行します。あるいは、次の API 呼び出しを行い、データストアのキャッシュ エントリを更新します。

```
https://<nsx-manager>/api/v1/fabric/compute-collections/<CC Ext ID>/storage-resources?uniform_cluster_access=true&source=realtime
```

ここで： <nsx-manager> は、サービス展開 API が失敗した NSX Manager の IP アドレス、<CC Ext ID> は、展開が試行されているクラスタの NSX の ID です。

- **問題 2355113**：Microsoft Azure でネットワークの高速化が有効になっている場合、RedHat および CentOS ワークロード仮想マシンに NSX Tools をインストールできない

Microsoft Azure で、RedHat (7.4 以降) または CentOS (7.4 以降) ベースのオペレーティングシステムを使用し、ネットワークの高速化が有効になっているときに、NSX Agent をインストールすると、イーサネット インターフェイスが IP アドレスを取得しません。

回避策：Microsoft Azure で RedHat または CentOS ベースの仮想マシンを起動した後、NSX Tools をインストールする前に、<https://www.microsoft.com/en-us/download/details.aspx?id=55106> にある最新の Linux Integration Services ドライバをインストールします。

- **問題 2370555**：特定のオブジェクトを詳細インターフェイスで削除できるが、簡易インターフェイスに反映されない

詳細インターフェイスを使用して、分散ファイアウォールの除外リストに追加されたグループを分散ファイアウォールの除外リストの設定から削除した場合、その削除が簡易インターフェイスに反映されないことがあります。

回避策：この問題を解決するには、次の手順を実行します。

1. 簡易インターフェイスで、除外リストにオブジェクトを追加します。
2. 詳細インターフェイスの分散ファイアウォール除外リストに表示されていることを確認します。
3. 詳細インターフェイスの分散ファイアウォール除外リストからオブジェクトを削除します。
4. 簡易インターフェイスに戻り、2 番目のオブジェクトを除外リストに戻して適用します。
5. 新しいオブジェクトが詳細インターフェイスに表示されていることを確認します。

- **問題 2607918**：SRM が、保護対象の仮想マシンとリカバリ仮想マシンの両方が同じトランスポート ゾーン内の論理スイッチに接続している場合にのみ機能する

SRM が、保護対象の仮想マシンとリカバリ仮想マシンの両方が同じトランスポート ゾーン内の論理スイッチに接続している場合にのみ機能する

回避策：なし。

- **問題 2697567**：透過モードで L7 ロード バランサが構成されている場合、一部の要求が失敗することがある

透過モードで L7 ロード バランサを使用すると、「502 Bad Gateway」が表示されることがあります。

回避策：ロード バランサ プールで、透過モードの代わりに SNAT モードを使用します。

- **問題 2730634**：ユニスケール アップグレードの後でネットワーク コンポーネントのページに「インデックスが同期していません」というエラーが表示される

ユニスケール アップグレードの後でネットワーク コンポーネントのページに「インデックスが同期していません」というエラーが表示されます。

回避策：管理者認証情報を使用して NSX Manager にログインし、start search resync policy コマンドを実行します。ネットワーク コンポーネントのロードに数分かかります。

インストールに関する既知の問題

- **問題 2261818**：eBGP ネイバーから学習したルートが同じネイバーにアドバタイズされる

bgp デバッグ ログを有効にすると、返信されるパケットとドロップされたパケットがエラー メッセージに表示されます。BGP プロセスは、追加の CPU リソースを使用して、ピアに送信された更新メッセージを破棄します。ルートとピアの数が非常に多い場合、ルートのコンバージェンスに影響する可能性があります。

回避策：なし。

アップグレードに関する既知の問題

- 問題 2441985 : NSX-T Data Center 2.5.0 から NSX-T data Center 2.5.1 へのホストのライブ アップグレードが失敗することがある

NSX-T Data Center 2.5.0 から NSX-T data Center 2.5.1 へのホストのライブ アップグレードが失敗し、次のエラーが発生することがあります。

```
Unexpected error while upgrading upgrade unit: Install of offline bundle failed
on host 34206ca2-67e1-4ab0-99aa-488c3beac5cb with error :
[LiveInstallationError] Error in running ['/etc/init.d/nsx-datapath', 'start',
'upgrade']: Return code: 1 Output: ioctl failed: No such file or directory start
upgrade begin Exception: Traceback (most recent call last): File
"/etc/init.d/nsx-datapath", line 1394, in CheckAllFiltersCleared() File
"/etc/init.d/nsx-datapath", line 413, in CheckAllFiltersCleared if
FilterIsCleared(): File "/etc/init.d/nsx-datapath", line 393, in FilterIsCleared
output = os.popen(cmd).read() File "/build/mts/release/bora-
13885523/bora/build/esx/release/vmvisor/sys-boot/lib64/python3.5/os.py", line
1037, in popen File "/build/mts/release/bora-
13885523/bora/build/esx/release/vmvisor/sys-boot/lib64/python3.5/subprocess.py",
line 676, in __init__ File "/build/mts/release/bora-
13885523/bora/build/esx/release/vmvisor/sys-boot/lib64/python3.5/subprocess.py",
line 1228, in _execute_child OSError: [Errno 28] No space left on device It is
not safe to continue.Please reboot the host immediately to discard the
unfinished update.Please refer to the log file for more details..
```

回避策：詳細と回避策については、[ナレッジベースの記事 KB76606](#) を参照してください。